

令和元年度若年技能者人材育成支援等事業実施状況報告

鳥取県技能振興コーナー

(令和元年度-事業実績期末見込み数で作成)

(地域における技能振興事業)

| 区 分 | 計 画 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|--------------------|--|--|
| 1. 技能五輪全国大会の予選の実施等 | <p>(1) 技能五輪全国大会の予選の実施</p> <p>都道府県協会が独自の選考基準にて推薦する職種のうち、次の職種について2020年度の技能五輪全国大会の予選大会として実施する。</p> <p>①開催時期：2019年10月</p> <p>②実施職種：造園</p> <p>③参加者数：10名</p> | <p>技能五輪全国大会の予選実施</p> <p>①開催日程：令和元年10月19日</p> <p>②実施職種：造園</p> <p>③参加人数：5名</p> |
| | <p>(2) 技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会への参加支援の実施</p> <p>当コーナーは、技能五輪全国大会及び若年者ものづくり競技大会に、当該参加選手とその指導者の参加旅費及び道具等の運搬費の援助を行う。</p> <p>①技能五輪全国大会(中小企業・学校等)</p> <p>◇参加職種：造園・日本料理</p> <p>◇参加者数：選手7名、指導者7名</p> <p>②若年者ものづくり競技大会(教育訓練機関)</p> <p>◇参加職種：造園(2名)、木材加工(1名)、電子回路組立て(1名)</p> <p>◇参加者数：選手4名、指導者4名</p> | <p>①技能五輪全国大会(中小企業・学校等)参加</p> <p>◇日程：11月15日～18日</p> <p>◇場所：愛知県</p> <p>◇参加職種：造園・日本料理</p> <p>◇参加者数：選手2名、指導者1名</p> <p>②若年者ものづくり競技大会(教育訓練機関)</p> <p>◇日程：7月31日～8月1日</p> <p>◇場所：福岡県</p> <p>◇参加職種：造園(2名)</p> <p>◇参加者数：選手2名、指導者2名</p> |

| 区 分 | 計 画 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|---------------------------------------|--|---|
| <p>2. ものづくりの魅力、技能者の持つ技能を伝えるための取組み</p> | <p>(1) ものづくりマイスター、IT マスター及びそれ以外の熟練技能者の活用</p> <p>◆技能の重要性・必要性への理解促進、高度な技能を持つ者の活用促進、技能伝承を促進させるため以下の項目を実施する。</p> <p>①実施する内容：イベント(とっとりものづくりフェスタ2019の開催)</p> <p>ものづくりマイスターやIT マスター、それ以外の熟練技能者を活用した、技能に係る製作実演、ものづくり体験教室及び作品展示等を開催する。</p> <p>ア. 開催頻度：1回（鳥取市）</p> <p>イ. 開催時期：2019年11月中旬の1日間</p> <p>ウ. 集客予定人数：延べ1,700名以上</p> <p>エ・イベントに係る職種：20職種 （予定）建築大工、建築板金、左官、建具製作、鉄工、型枠施工、鉄筋施工、造園、フラワー装飾、石材施工、水産練り製品製造、和裁、冷凍空気調和機器施工、塗装、畳製作、表装、広告美術仕上げ、さく井、日本調理、オフィスソフトウェアソリューション</p> <p>・PR方法：新聞折り込みチラシ自治体広報誌、業界団体機関誌等での宣伝</p> | <p>①とっとりものづくりフェスタ2019の開催</p> <p>ア. 開催回数：1回</p> <p>イ. 開催日程：11月10日（日）</p> <p>ウ. 集客人数：3,000名</p> <p>エ. 場所：国府町体育館</p> <p>・出展団体：34団体</p> <p>◇団体コーナー 23団体</p> <p>◇公共職業能力開発施設等コーナー</p> <p>・広報活動（PR方法）</p> <p>①NHKいろドリ「ふるさと伝言板」放送</p> <p>②日本海新聞へのチラシ折込み</p> <p>③鳥取県中小企業団体中央会「中小企業とっとり」裏表紙掲載</p> <p>④鳥取市報掲載</p> <p>⑤鳥取県政だより掲載</p> <p>⑥国府町自治会への回覧配布</p> <p>⑦万葉のふる里こくふまつりにてチラシ配布</p> |

| 区 分 | 計 画 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|-----|---|--|
| | <p>②技能競技大会展の実施 地域ブロックごとのイベントに際しては、中央センター、幹事県をはじめ、各県コーナーと協力して取り組む。</p> <p>③技能士展の実施 地域ブロックごとのイベントに際しては、中央センター、幹事県をはじめ、各県コーナーと協力して取り組む。</p> <p>④技能五輪全国大会を活用した技能の理解促進 該当事業なし</p> <p>⑤「地域発！いいもの」応援事業の実施 「地域発！いいもの」の募集に係る周知、応募書類の受付、チェック、中央センターへの応募書類の送付、中央センターから送られる結果通知</p> | <p>⑧県内教育機関（小中学校）45校へのチラシ直接配布</p> <p>⑨東部エリア実業高校へのチラシ直接配布</p> <p>⑩関係団体&組合&企業へのチラシ配布</p> <p>⑪産業人材育成センターまつりでのチラシ配布</p> <p>⑫協会会員及びものづくりマイスター、ITマスターへの郵送</p> <p>⑬小中高大学等へチラシ郵送</p> <p>②技能競技大会展の実施 中国・四国ブロック (1)広島県 日程：10月29日～30日 場所：広島産業会館 (2)香川県 日程：10月19日 場所：イオンモール高松</p> <p>③技能士展の実施 中国・四国ブロック (1)広島県 日程：10月29日～30日 場所：広島産業会館 (2)香川県 日程：10月19日 場所：イオンモール高松</p> <p>④該当なし</p> <p>⑤「地域発！いいもの」応援事業への取り組み 該当事例なし（パンフレット等の配布は都度行ったが、取り組み事例はなし）</p> |

| 区 分 | 計 画 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|-----|---|---|
| | <p>について応募者への送付などの業務を行う。</p> <p>各技能士会、組合、団体などを中心に周知し、鳥取県のアドバイス等も頂き連携強化のもとでの円滑な事業推進を行う。</p> <p>⑥グッドスキルマーク事業の実施 グッドスキルマーク事業促進のため、グッドスキルマークの募集に係る周知を積極的に行う。</p> <p>また、応募書類の受付・チェックを行い、取りまとめのうえ、センターへ応募書類を送付するとともに、中央センターから送られる結果通知について応募者等への送付などの業務を行う。</p> <p>周知は、認定登録ものづくりマイスター、各技能士会、組合、団体などを中心にリーフレットを送付するとともに定期的に巡回訪問し、直接面会して募集活動を行う。また、あらゆる機会を捉えて周知の徹底を図り、円滑な事業推進を行う。</p> <p>⑦卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援 【鳥取県には「平成30年度卓越した技能者表彰」の被表彰者がいなかったため該当者なし】</p> | <p>⑥グッドスキルマーク事業の実施 グッドスキルマーク事業促進の取り組み。</p> <p>応募なし</p> <p>⑦卓越した技能者（現代の名工）の表彰制度の紹介コンテンツの作成支援。 該当者なしのため対応なし</p> |

(ものづくりマイスター等の認定、登録及び活用に関する業務)

| 区 分 | 計 画 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|-------------------|--|------------------------|
| 1. ものづくりマイスター等の開拓 | <p>ものづくりマイスター等の開拓については、下記のとおり推進する。</p> <p>なお、開拓活動は月4日程度、企業・業界団体等を訪問し候補者の情報を収集する。</p> <p>◆新規職種マイスター登録による職</p> | <p>◆新規職種マイスター登録による</p> |

| 区 分 | 計 画 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|--------------------|--|---|
| | <p>種カバー率の向上</p> <p>ものづくりマイスター認定登録目標数は「7名」とする。</p> <p>職種ターゲットとして「配管・内装仕上げ施工・路面標示施工」を登録者の少ない職種とし、受講が見込める3職種を中心に活動を行う。</p> <p>◆開拓方法</p> <p>開拓手法としては、個別依頼ではなく各技能士会、組合、団体を通して推薦をいただく形式で実施する。</p> <p>当コーナーでの対象職種数「53職種」の内、「41職種」については認定登録済みであり、職種カバー率は77.4%で有るが、カバー率100%を目標に未登録職種において再度チャレンジし、カバー率の向上を目指す。</p> <p>当コーナーのコーディネーターは、事業項目別担当ではなく全業務担当コーディネーターとして、すべての機会に漏れなく対応可能な活動組織となっており、当コーナーが行うミーティング等を適時行い、お互いに問題点・進捗率・遂行率・達成度等を確認し合いながら推進する。</p> | <p>職種カバー率の向上の取組み</p> <p>◇ものづくりマイスター認定登録者数：16名 (対計画 228.6%)</p> <p>◇新職種：3職種</p> <p>空気圧装置組立て、酒造 油圧装置調整</p> <p>◇ITマスター認定登録者数：1名 (対計画 100%)</p> <p>◇職種カバー率：78.6% (マイスター登録職種44/鳥取県対象職種数56)</p> <p>※3新職種追加登録により、対象職種56職種、認定登録職種数44となった。</p> |
| 2. ものづくりマイスター等への説明 | <p>認定を受けたものづくりマイスター及びITマスターには、実技指導等に当たる前に、センターが定める免除基準に該当する場合を除き、指導技法等講習を受講する必要がある旨を周知する。ただしITマスターを小中学校へ派遣する場合及び高校へのサイバーセキュリティ関係の講義を行う場合には、免除基準に該当する場合であっても、教材の利用に関するマニュアル等を配布し、講習の進め方等について説明を行う。</p> | <p>ものづくりマイスター認定者及びITマスター認定者のうち、「指導技法等講習」が必要な対象者に対し、認定結果通知とともに受講の必要性について周知した。</p> |

| 区 分 | 計 画 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|----------------------|---|---|
| | <p>また、実技指導等の前には活動条件等について、文書による説明を実施する。</p> <p>なお、過去3年間に一度も活動実績のないものづくりマイスターに対しては、引き続きものづくりマイスターとして活動する意志があるか否かを確認し、活動意志がある場合には、最新の指導技法等に係る最新版のテキストや事例集等を情報提供する。</p> | |
| <p>3. 申請書類の取りまとめ</p> | <p>ものづくりマイスター、ITマスター及びテックマイスターの認定申請を行うものに対して申請書類の確認を行うなど円滑な事務処理の実施を支援し、申請書類は当コーナーが取りまとめてセンターに提出する。</p> <p>申請書の取りまとめに当たっては、ものづくりマイスター、ITマスター及びテックマイスターの認定要件だけでなく、生産性・品質向上、人材育成方法の指導、労働安全衛生法を含む労働環境の改善に向けた助言等を実施するものづくりマイスター及びIT技術を活用した生産性・品質向上の指導を実施できるものづくりマイスターの要件及び対象分野についても、中央センターがデータとして管理できるよう記載を確認する。</p> | <p>◇ものづくりマイスター認定申請 第1回認定申請受付16名 申請日：5月14日</p> <p>◇ITマスター認定申請 第1回認定申請受付1名 申請日：5月14日</p> <p>◇テックマイスター認定申請 該当者なし</p> |

| 区 分 | 計 画 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|----------------------|---|--|
| 4. ものづくりマイスター等に対する研修 | <p>新たに認定を行ったものづくりマイスター、ITマスター及びテックマイスターに対して、実技指導の結果報告の作成方法等事務を含む指導技法等講習を実施する。</p> <p>開催頻度や時期は、ものづくりマイスター等の認定件数等に応じて調整し、年2回程度を目安に講義形式により実施する。</p> <p>また、必要に応じ個人情報保護、セクシュアルハラスメント・パワーハラスメントの防止、若年者・学生との接遇といった面の知識付与や実技指導派遣依頼元の意見等を踏まえた研修を適宜行う。</p> <p>・実施時期：認定書授与後3ヶ月以内年度内認定者100%の指導体制を整える。</p> | <p>新たな認定登録者に対する「指導技法等講習会」の実施</p> <p>【対象者】</p> <p>◇ものづくりマイスター12名 第1回：7月5日(金)5名 第2回：8月5日(月)3名 第3回：8月22日(木)2名 第4回：9月26日(木)2名</p> <p>◇ITマスター1名 第1回：8月6日(火)1名</p> <p>※認定書授与後3ヶ月以内に実施済み(実施率100%)。</p> |

(ものづくりマイスター等の活用にかかる業務)

| 区 分 | 事 項 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|------------------------|---|--|
| 1. 若年技能者の人材育成に係る相談・援助等 | <p>(1) コーナーにおける相談・援助 相談窓口においては、技能検定の実技試験や技能競技大会の競技課題等を活用した人材育成に係る取り組み方法、訓練施設、設備等のコーディネート及び実技指導等の相談、援助並びにものづくりマイスター、ITマスターの派遣のコーディネート等を行い、併せて協会のホームページに相談コーナーを設け、リアルタイムな窓口管理を実施する。</p> <p>学習内容を濃いものとするために、講習実施の必須条件として、実施前には受講者、ものづくりマイスター、コーナーの三者で事前打合せを行い、受講者の学習ニーズに沿った講習プログラムを構築し、実技指</p> | <p>(1) コーナーにおける相談・援助</p> <p>企業、業界団体及び工業高校等からの実技指導受講ニーズを掘り起こし、マイスター派遣のコーディネートを行った。</p> <p>実施前には、受講者、マイスター、コーナーの三者で事前打合せを行い、受講者の要望に沿った指導内容について協議し決定した。</p> |

| 区 分 | 事 項 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|----------------------------------|---|---|
| | <p>導講習会を実施する。</p> <p>(2) 企業・工業高校等の要請に応じてものづくりマイスター、ITマスター及びテックマイスターの派遣を行う。</p> <p>(3) 企業及び業界団体からの派遣要請があった場合には、雇用安定等各種給付金の受給予定について確認するとともに、3級技能検定の資格付与について案内する。</p> | |
| <p>2. ものづくりマイスター等の派遣による指導の実施</p> | <p>(1) 中小企業事業主へものづくりマイスターを派遣する。 【指導対象】(目標)</p> <p>①企業数(中小企業): 12社 ②受講者数: 142名 ③【延べ人日(人日)】70人日(ものづくりマイスター活動数)</p> <p>(2) 団体・組合へものづくりマイスターを派遣する。 【指導対象】(目標)</p> <p>①団体・組合数: 22団体・組合 ②受講者数: 253名 ③【延べ人日(人日)】94人日(ものづくりマイスター活動数)</p> <p>(3) 工業高校の生徒等へものづくりマイスター及びITマスターを派遣する。 【指導対象】(目標)</p> <p>①学校数: 8校(大学1校、工業高校等7校) ②受講者数: 362名 (大学6名、工業高校等356名) ③【延べ人日(人日)】65人日(ものづくりマイスター活動数): 大学2名、工業高校等63名</p> | <p>(1) 中小企業事業主へものづくりマイスターを派遣</p> <p>①企業数(中小企業): 9社 ②受講者数: 191名 ③【延べ人日(人日)】: 50人日</p> <p>(2) 団体・組合へものづくりマイスターを派遣</p> <p>①団体・組合数: 15団体 ②受講者数: 335名 ③延べ人日(人日): 82人日</p> <p>(3) 工業高校の生徒等へものづくりマイスター及びITマスターを派遣</p> <p>①学校数: 工業高校等6校 ②受講者数: 681名 ③延べ人日(人日): 84人日</p> |

| 区 分 | 事 項 | 実施状況（R1 年度実績&見込） |
|----------------------------|--|--|
| <p>3. 「目指せマイスター」プロジェクト</p> | <p>(1) 「ものづくりの魅力」発信</p> <p>①学校の授業等への講師派遣(児童・生徒を対象)</p> <p>県教育委員会等と連携し、学校の授業等にもものづくりマイスターを派遣する。なお、派遣の際は、技能・ものづくりの魅力が児童・生徒に伝わるよう、講義の時間を確保し、ものづくり体験教室を同時に実施し「ものづくりの魅力」を発信する。</p> <p>【開催対象】(目標)</p> <p>ア. 学校数：24校</p> <p>イ. 講師:ものづくりマイスター</p> <p>ウ. 受講者数：705名</p> <p>エ. 【延べ人日(人日)】158人日(ものづくりマイスター活動数)</p> <p>②ものづくりマイスターによる講義を伴う児童・生徒を対象とした事業所等の見学</p> <p>県教育委員会等と連携し、小学校の生徒を対象としたものづくりマイスターの勤務場所等事業場の見学と、ものづくりマイスターによる講義の2つを組み合わせる実施する。</p> <p>【開催対象】(目標)</p> <p>ア. 学 校 数：18校</p> <p>イ. 講師:ものづくりマイスター</p> <p>ウ. 受 講 者 数：870名</p> <p>エ. バス借上げ：約18台</p> <p>オ. 【延べ人日(人日)】41人日(ものづくりマイスター活動数)</p> <p>③学校の教師、児童・生徒の保護者等を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣</p> <p>上記①又は②を実施する場合に、当該学校教師を対象とした「ものづ</p> | <p>①学校の授業等への講師派遣(児童・生徒を対象)</p> <p>ア. 学校数：28校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども児童クラブ：3校 ・小学校：19校 ・中学校：6校 <p>イ. 講師：ものづくりマイスター</p> <p>ウ. 受講者数：1,010名</p> <p>エ. 延べ人日(人日)：157人日</p> <p>②ものづくりマイスターによる講義を伴う児童・生徒を対象とした事業所等の見学を実施</p> <p>ア. 学 校 数：16校</p> <p>イ. 講師:ものづくりマイスター</p> <p>ウ. 受 講 者 数：823名</p> <p>エ. バス借上げ：23台</p> <p>オ. 延べ人日(人日)：38人日</p> <p>③学校の教師を対象とした「ものづくりの魅力」講座等への講師派遣を実施</p> |

| 区 分 | 事 項 | 実施状況（R1 年度実績&見込） |
|-----|--|---|
| | <p>くりの魅力」講座を事前に実施する。また同様に保護者に対しても講座を実施する。</p> <p>講座内容は①又は②の内容を説明するものであり、学校側との事前の調整によってはこれにさらに附加する。</p> <p>また、保護者を対象とした講座については、学校側との調整によっては上記①の講座に児童・生徒の保護者等を参加させることで代える場合もある。</p> <p>【開催対象】（目標） ア. 学校数：24校 イ. 講師：ものづくりマイスター ウ. 受講者数：48名 エ. 【延べ人日(人日)】 24人日(ものづくりマイスター活動数)</p> | <p>◇教師指導 ア. 学校数：28校 イ. 講師：ものづくりマイスター ウ. 受講者数：76名 エ. 延べ人日(人日)：28人日</p> |
| | <p>(2)「ITの魅力」の発信 当コーナーは、児童、学生の情報技術に関する興味を喚起するとともに情報技術を使いこなす職業能力の付与が実現できるよう、ITマスターを活用した「ITの魅力」発信を行う。</p> <p>①学校の授業等への講師派遣（小中学校の児童・生徒を対象） 県教育委員会等と連携し、学校の授業等にITマスターを派遣し、「ITの魅力」を発信する。</p> <p>【開催対象】（目標） ア. 学校数：1校 イ. 講師：ITマスター ウ. 受講者数：15名(1校) エ. 【延べ人日(人日)】 1人日(ITマスター活動数)</p> <p>(3) その他、若者に対する「ものづくりの魅力」発信 地域若者サポートステーション事</p> | <p>ITマスター派遣による魅力発信は未実施 ※7月、中央から体験教室に使用するロボットの貸与不可（台数制限による）の連絡があり、本年度の実施が不可となった。</p> |

| 区 分 | 事 項 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|-----|---|---|
| | <p>業の支援対象者に対する「ものづくりの魅力」発信の実施サポステの要請に応じて実施する。</p> <p>(4) ものづくりマイスターの働く職場での職場体験実習</p> <p>一人親方や自ら事業を営んでいるものづくりマイスターに対して、当該職場ならではのものづくり体験の実施を含む職場体験実習の実施要請を依頼し、職場体験実習を行う。(実習期間は2日)</p> <p>職場体験実習を行う企業等があった場合には、企業が想定する対象者を確保するため、地域の学校、ハローワーク、サポステに対して職場体験実習の参加を働きかける。</p> <p>【開催対象】(目標)</p> <p>①企 業 数 : 4 社 ②講師:ものづくりマイスター ③受講者数 : 8 名 ④【延べ人日(人日)】 8 人日(ものづくりマイスター活動数)</p> | <p>(4) ものづくりマイスターの働く職場での職場体験実習</p> <p>①企 業 数 : 4 社 ②講師:ものづくりマイスター ③受講者数 : 1 9 名 ④延べ人日(人日) : 1 1 人日</p> |

(地方公共団体、経済団体等との連携会議の設置・運営)

| 区 分 | 事 項 | 実施状況 (R1 年度実績&見込) |
|------------|---|-------------------|
| 1. 連携会議の設置 | <p>当コーナーは、都道府県等地方公共団体、都道府県労働局、労使団体等をメンバーとする連携会議を設置し、運営する。</p> <p><連携会議構成委員></p> <p>鳥取労働局、県教育委員会、県商工労働部、県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会、高齢・障害・求職者雇用支援機構、県産業人材育成センター、県技能士会連合会</p> <p>以上10団体で構成する。</p> | 左記のとおり |

| | | |
|-------------------------|---|--|
| <p>2. 連携会議の開催回数及び議題</p> | <p>【開催回数】年間2回（6月・12月）実施する。</p> <p>【議題】</p> <p>◆第1回目（6月開催） 当コーナーで実施する事業内容等を盛り込んだ推進計画を厚生労働省との契約に基づき策定し、決定する。</p> <p>◆第2回目（12月開催） 2019年度の事業実施状況等を連携会議に報告し取りまとめる。</p> | <p>◆第1回目開催 日時：6月28日（金） 15：30～17：00 場所：白兔会館</p> <p>◆第2回目開催 日時：12月19日（木） 15：30～17：00 場所：白兔会館</p> |
|-------------------------|---|--|

(全国斉一的な事業展開)

| 区分 | 事項 | 実施状況（R1年度実績&見込） |
|--|---|-----------------|
| <p>1. 全国会議の開催等によるセンター・コーナー間の連携の強化等</p> | <p>本事業の円滑な業務指導の実施、業務調整等を図り全国斉一的な事業展開ができるよう対応する。</p> <p>なお、全国斉一的な事業展開は、緊急に対応するものについても含まれる。</p> | <p>左記のとおり</p> |

(その他)

| 区分 | 事項 | 実施状況（R1年度実績&見込） |
|--------------------------|--------------------------------|-----------------|
| <p>1. 地域に対するサービス提供方法</p> | <p>鳥取県職業能力開発協会に当コーナーを設置する。</p> | <p>左記のとおり</p> |